



下呂市 GERO CITY 議会だより assembly

平成 28 年 11 月 1 日
第 50 号



馬瀬中学校体育祭

「26人が心を繋ぎ全力で作り上げる日本一の体育祭」をスローガンに、
9月10日晴天に恵まれ馬瀬中学校最後の体育祭が開催されました。

CONTENTS

- 9月定例会の報告（審議結果・付託審議）（P 2～P 5）
- ” （決算を認定・付託審議）（P 6～P 8）
- 一般質問で12人が市政を問う（P 9～P14）
- 委員会活動・市民と議会の懇談会・12月定例会日程（P15～P16）

9月定例会の報告

9月5日から30日まで、平成28年第4回下呂市議会定例会を開催しました。市長から、問責決議を受け自らの責任を取ることや選挙公約の実現に向けて財源を確保するため市長給与を減額する条例改正案や、子育て応援プレミアム商品券発行事業などの補正予算、平成27年度決算など71議案が提出されました。審議の結果全て承認・同意・可決しました。また意見書1件が提案され可決しました。

上程議案と審議結果

◎全会一致で承認・同意・可決した議案 【市長提出議案】

議 案 名	審 議 結 果
専決処分の承認について（訴えの提起） 下呂市国民健康保険被保険者の第三者行為に起因する保険給付の債権返還請求のため、訴えを提起するもの	承 認 (全会一致)
下呂市功労者表彰につき同意を求めることについて 野村 誠さん、山川博己さんを下呂市功労者として表彰することに同意	同 意 (全会一致)
下呂市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について 下呂市農業委員会委員の認定農業者等を委員の少なくとも4分の1とすることについて同意	
下呂市農業委員会委員の任命について 嶋田 浩さん、中島義彦さん、熊崎みどりさん、中川元宏さん、山下康子さん、上野耕正さん、曾我福夫さん、鎌倉誠也さん、今井慎太郎さん、佐古 健さん、高木康則さん、金森茂俊さん、二村 明さん、二村昭司さんを農業委員会委員として任命することに同意	
下呂市公共下水道湯之島浄化センターの建設工事委託に関する協定の締結について 公共下水道湯之島浄化センターの建設工事委託に関する協定を日本下水道事業団と締結	可 決 (全会一致)
下呂大橋耐震補修3期工事請負契約の締結について 下呂大橋耐震補修3期工事請負契約を曙開発株式会社と締結	
萩原南中学校統合改修工事（建築）請負契約の変更契約の締結について 萩原南中学校統合改修工事（建築）請負契約の変更契約を株式会社飛騨工務店と締結	
和解することについて 岐阜地方裁判所平成25年（ワ）第824号賃貸料等請求事件に関し、和解するため議決するもの	
市道の路線認定について 大淵地区コミュニティ施設建築に伴い、施設へ進入する道路を新設するための市道認定	
下呂市長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について 問責決議を受け自らの責任を取り市長給与を減額。選挙公約の実現に向けて任期中の市長給与を減額し財源を確保	
下呂市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例について 農林・土木部門を羽根の下呂総合庁舎へ、萩原振興事務所の機能を星雲会館に移すための条例改正	
下呂市公告式条例の一部を改正する条例について 萩原庁舎の移動に伴い、掲示場の場所を星雲会館の位置とするための条例改正	
下呂市市営駐車場条例の一部を改正する条例について 湯之島公営駐車場の廃止などによる条例改正	
下呂市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例について 児童扶養手当法施行令の改正により、引用している条項を改めるもの	
下呂市税条例及び下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 法の一部改正に伴い下呂市税条例、下呂市国民健康保険税条例の関連規定を改正するもの	
下呂市介護予防拠点施設条例の一部を改正する条例について 無数原ふれあいプラザ、大洞なごやかプラザを地域に譲与するなどの条例改正	
下呂市デイサービスセンター条例の一部を改正する条例について 現在休止中の金山第1 デイサービスセンターを廃止するなどの条例改正	

前頁につづき 全会一致で可決した議案 【市長提出議案】

議 案 名	審 議 結 果
下呂市ゆったり館条例の一部を改正する条例について 廃止となった金山第1デイサービスセンターをゆったり館に編入して有効活用を図るための条例改正	可 決 (全会一致)
下呂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 農業委員会委員の報酬額の変更、農地利用最適化推進委員の報酬額を定めるための条例改正	
下呂市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例について 下呂市消防団員の定数を変更するための条例改正	
財産の取得について ぬく森の里周辺施設駐車場用地として土地を取得	
平成28年度下呂市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
平成28年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第2号）	
平成28年度下呂市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	
平成28年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）補正予算（第2号）	
平成28年度下呂市下呂財産区特別会計補正予算（第1号）	
平成28年度下呂市学校給食費特別会計補正予算（第1号）	
平成28年度下呂市水道事業会計補正予算（第2号）	
平成28年度下呂市立金山病院事業会計補正予算（第2号） 前年度繰越金確定・前年度事業精算に伴う補正 他	
平成27年度下呂市介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）決算の認定について	
平成27年度下呂市簡易水道事業特別会計決算の認定について	
平成27年度下呂市国民健康保険事業特別会計（診療施設勘定）決算の認定について	
平成27年度下呂市下呂財産区特別会計決算の認定について	
平成27年度下呂市学校給食費特別会計決算の認定について	
平成27年度下呂市水道事業会計決算の認定について	
平成27年度下呂市下呂温泉合掌村事業会計決算の認定について	
平成27年度下呂市立金山病院事業会計決算の認定について 平成27年度各会計で執行した予算の内容を確認し認定	
財産の取得について 下呂方面隊第2分団第1部（野尻）の消防ポンプ自動車を購入するもの	
財産の取得について 消防本部通信指令システムの部分更新を行うもの	
平成28年度下呂市一般会計補正予算（第5号） 土木施設災害復旧費などの補正	
平成28年度下呂市簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）	
平成28年度下呂市水道事業会計補正予算（第3号） 水道施設管理業務について平成29年度から平成30年度までの債務負担行為補正	



大洞区に譲与された大洞なごやかプラザ

GERO CITY assembly

◎全会一致で可決した議案 【議員提出議案】

議 案 名	審 議 結 果
返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書 給付型奨学金の創設などを求める意見書（詳細は P8 に記載）	可 決 (全会一致)

◎賛否が分かれた議案 【市長提出議案】

○…賛成 ×…反対

議 案 名	議 員 名														審 議 結 果
	尾里 集務	中島 ゆき子	田中 副武	今井 政良	今井 政嘉	各務 吉則	宮川 茂治	中島 博隆	伊藤 嚴悟	一木 良一	吾郷 孝枝	中島 新吾	中島 達也	中野 憲太郎	
下呂市功労者表彰につき同意を求めることについて 二村勝己さんを下呂市功労者として表彰することに同意	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議 決 (賛成多数)
下呂市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例について 生涯学習活動の一部を教育部門から切り離し、市長公室において一元化を図るための条例制定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
下呂市行政組織条例の一部を改正する条例について 第二次総合計画の施策実現に向けた下呂市行政組織を構築するための条例改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
下呂市振興事務所及び出張所設置条例の一部を改正する条例について 萩原振興事務所及び下呂振興事務所の位置の移動などによる条例改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
財産の譲与について 無数原ふれあいプラザを無数原組区に譲与するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
財産の譲与について 大洞なごやかプラザを大洞区に譲与するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○		
平成 28 年度下呂市一般会計補正予算（第 4 号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 28 年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 28 年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 28 年度下呂市下水道事業特別会計補正予算（第 2 号） 前年度繰越金確定・前年度事業精算に伴う補正 他（詳細は P8 に記載）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 27 年度下呂市一般会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 27 年度下呂市国民健康保険事業特別会計（事業勘定）決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 27 年度下呂市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 27 年度下呂市介護保険特別会計（保険事業勘定）決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		
平成 27 年度下呂市下水道事業特別会計決算の認定について 平成 27 年度各会計で執行した予算の内容を確認し認定	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○		

◎報告案件

議 案 名
健全化判断比率の報告について
資金不足比率の報告について
一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について
下呂市国民保護計画の変更について



総務教育民生常任委員会

付託された16議案全て可決すべきものに 意見書1件は採択すべきものに

9月20日、委員会を開催し、付託された16議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。また「返済不要の『給付型奨学金』の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書」については全会一致で採択すべきものと決しました。主な審査内容は次のとおりです。

『下呂市教育に関する事務の職権権限の特例を定める条例について』（生涯学習の分野を市長公室に移すもの）

Q 今まで教育委員会の中で話しあっていた決まってきた仕組みが、市長公室1箇所で行われることは不安だ。

A 市長と教育委員会の総合教育会議を行っており、最終的な執行権限は教育委員会に留保されているため、いい形で一体となって進めることができる。

『下呂市行政組織条例の一部を改正する条例について』（平成29年4月から組織再編で現在の10部を8部体制とし、配置場所も変更）



ワンストップサービスを目指す窓口業務

Q 部の名称も変わるが、市民が迷わないよう周知の方法や対策を。

A 窓口に来庁された市民が、だらひ回しにされることなく事務が完結するワンストップサービスを目指し進めていきます。また、部署の移動をしつかりと市民に周知していきます。

『財産の取得について』（重点道の駅に指定されたため森の里周辺施設の駐車場用地を取得）

Q 現在の借地はどうするのか。多目的トイレが少ないと思うが。

A 現在の借地は返却します。また多目的トイレをサブグラウンド部分に県が設置を予定しています。

産業経済常任委員会

付託された3議案全て可決すべきものに

9月21日、委員会を開催し、付託された3議案「和解除することについて」「市道の路線認定について」「下呂市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について」を審査した結果、全て可決すべきものと決しました。

その後報告事項として、9月補正予算に計上されている当委員会所管の事業について説明があり、委員から質問がありました。

『木造住宅耐震シェルター等設置事業』（地震による倒壊から命を守るシェルターなどの補助）

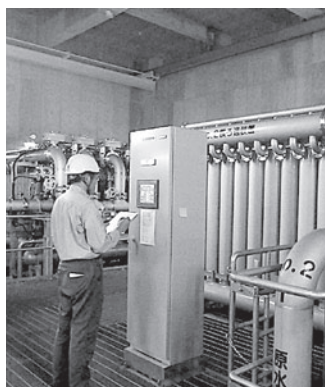
Q 耐震ベッドは65歳以上の方は全て対象か。

A 65歳以上の方であれば全て対象となります。

Q 避難の遅れそうな方を優先となるように対象要件を変更しては。

A 優先的としては考えていない。希望者が多くあり予算が足りないようであれば、追加補正をおこなっていききたい。

Q 木造や軽量鉄骨造など、公的機関の検査を受け認可をとって



浄水場の点検作業

る商品は色々あるが、市内で認可をとっている製品（製造メーカー）はあるのか。

A 公的機関で認定された市内の製品（製造メーカー）はありません。

『水道施設の維持管理業務の委託について』（現在の受注業者から来年度の業務は対応できないと申し出があり、平成29年度からの維持管理業務委託について説明）

Q 来年から維持管理業務委託は、どうなるのか。

A 今秋にプロポーザルをかけて業者の公募をしたいと考えています。29年度と30年度の2年間の契約を予定しています。このため9月議会で債務負担行為の補正をお願いするものです。

平成27年度一般会計、9特別会計、 3企業会計の決算を認定

一般会計＋9特別会計 **歳出総額 322億 6,316万円**

			収 入	支 出
一 般 会 計			209億6,499万円	201億4,781万円
9 特 別 会 計			128億1,425万円	121億1,535万円
3 企 業 会 計	水 道 事 業	収益的収支	2億6,828万円	2億9,490万円
		資本的収支	9,145万円	1億3,579万円
	下呂温泉合掌村	収益的収支	2億7,677万円	2億6,288万円
		資本的収支	0円	0円
	金山病院事業	収益的収支	13億9,265万円	14億1,293万円
		資本的収支	4,837万円	8,463万円

決算特別委員会

9月26日～28日の3日間、決算特別委員会を開催し、平成27年度一般会計決算、9つの特別会計決算及び3つの企業会計決算の認定について審査し、全て認定すべきものと決しました。

主な質疑は次のとおりです。

【市税について】

Q 収納率は県下最下位とのことだが、債権管理課の構想があるのか。

A 市税を含め市の債権全般について、横断的に管理するためのしくみづくりを進めていきたい。

【行政改革について】

Q 行政改革推進諸経費予算について、委員10名で年1回会議を行っているが、客観的にその年度での予算の執行状況を4カ月以内に1回程度開いていただき、経過の中で意見を伺うのが良いのではないか。

A 前年度分の実績について、委員さんに報告し、検証したものです。議員からご提案をいただいたので、今後の推進委員会のあり方について、委員さんに提案しながら進め方の検討をしたい。

【農政関係】

Q アグリチャレンジンジサポート事業は国の事業で45歳までと言う枠があるが、国のメニューではなく下呂市独自のメニューを考えているか。

A 国の交付金対象は45歳までです。45歳以上の方が希望した場合、財政と協議の上、そういった方に対する支援を考えていきます。今まで1年の研修期間を終え翌年から就農としてやっていましたが、本年度から研修期間を延長し、2年間の研修で、より就農しやすい体制を作っています。

【結婚相談】

Q 結婚相談所委託事業について、27年度は下呂市会員2組2人が成婚されたようですが、成婚された方々には、何か補助的なものはあるのでしょうか。

A 今のところ成婚された場合の補助的なものではありません。支援する政策の中で費用対効果も含め検討したい。



平成27年度一般会計で行った事業の一部です。

民生費

47億 6,131 万円



田んぼの生き物調査
(萩原北児童館)

市立老人ホーム
施設整備事業
4,423 万円
地域子育て支援
拠点事業
2,962 万円

総務費

34億 2,212 万円



下呂地域コミュニティバス
(中原線)

コミュニティバス
運行事業
1億 798 万円
地域消費喚起・生活
支援型事業〔繰越分〕
(プレミアム商品券
2015発行 他)
7,629 万円

土木費

20億 9,957 万円



拡幅された東上田1号線

市道補修事業
(253箇所)
1億 3 万円
地籍調査費
(9計画区)
3,695 万円

衛生費

18億 5,457 万円



ごみ処理施設

ごみ処理施設管理
運営費
1億 622 万円
予防接種事業
7,057 万円

教育費

16億 2,850 万円



改修された
金山中学校屋内運動場

金山中学校屋内
運動場改修事業
9,975 万円
小学校非構造部材
耐震化事業
〔耐震工事(照明器具、
ガラスフィルム、器具
の落下防止等)〕
2,703 万円

農林水産業費

11億 6,695 万円



交付金事業を活用し農地を保全
(小坂町岩崎)

多面的機能支払
交付金事業
5,400 万円
有害鳥獣捕獲事業
3,699 万円

商工費

10億 7,118 万円



GW 臨時観光案内所

経営安定資金融資
事業
3億 4,442 万円
観光戦略強化事業
1億 300 万円

消防費

8億 5,791 万円



更新された馬瀬1-1(川上・黒石)
ポンプ自動車

消防自動車等購入
事業
1,950 万円
災害対策諸経費
(自主防災組織防災資
機材等整備補助金)
997 万円

予算特別委員会

付託された12議案全て可決すべきものに

9月23日、委員会を開催し、付託された12議案について審査した結果、全て可決すべきものと決しました。補正予算の主なものについて報告します。

一般会計

補正額 7億1791万円
補正後 228億1600万円

一般会計補正の主なもの

■歳入

◎市税(収納率の上方修正他) 8774万円

◎地方交付税(確定による) 4億1609万円

■歳出

◎特別職給与費 市長給与削減5%↓50%へ △311万円

◎庁舎・振興事務所整備事業 星雲会館、下呂市民会館(改修工事追加分他) 6600万円

◎森と人の物語推進プロジェクト事業 150万円

◎ふるさと納税を活用した女性の働き方改革推進事業 1900万円

◎医師招へい事業 下呂温泉病院 常勤産婦人科医師1名増員(5月採用)に伴う人件費補助 457万円

◎予防接種事業 高齢者インフルエンザ接種自己負担金統一による接種助成額の増額 481万円

◎子育て応援プレミアム商品券発行事業 市内の中学生以下の子供がいる世帯を対象としたプレミアム商品券の発行 1178万円

◎木造住宅耐震シェルター等設置事業 地震による住宅の倒壊から居住者の生命の安全を確保するため耐震シェルター10基、耐震ベッド10台に対する補助 720万円

◎スクールバス管理運営費臨時馬瀬中学校の萩原南中学校への統合に伴うスクールバス購入(2台) 1982万円

9特別会計

補正額 3億3056万円
補正後 131億2629万円

3企業会計

補正額(2企業会計) 557万円
補正後 21億5847万円

今回の定例会において国へ提出することとなった意見書

返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書

現行の国の奨学金制度は、独立行政法人・日本学生支援機構を通じて学生に貸与し、その返済金を次世代の奨学金の原資とする形で運営されている。この奨学金制度は、国立大学、私立大学とも授業料が高止まりしていることなどが背景となって、利用者は2016年度大学生らの約4割にあたる132万人と増加傾向にある一方、非正規雇用などによって卒業後の収入が安定せず、奨学金の返済に悩む人が少なくない。そのような中、政府は6月2日に閣議決定した「ニッポン一億総活躍プラン」において、返済不要の「給付型奨学金」の創設を検討することを盛り込んだ。

現在、OECDに加盟する34か国のうち、給付型奨学金制度がないのは日本とアイスランドだけである。よって政府においては、納税者である国民の理解も得つつ、学生が安心して勉学に励めるよう、返済不要の「給付型奨学金」の創設や無利子奨学金の拡充など具体的な経済支援策として、下記の事項について取り組むことを強く求める。

記

- 1 学ぶ意欲のある若者が経済的理由で進学を断念することがないよう、奨学金や授業料減免などの支援を拡充するとともに、貧困の連鎖を断ち切るため、2017年度を目途に給付型奨学金を創設すること。
- 2 希望するすべての学生等への無利子奨学金の貸与をめざし、「有利子から無利子へ」の流れを加速するとともに、無利子奨学金の残存適格者を直ちに解消すること。
- 3 低所得世帯については、学力基準を撤廃し無利子奨学金を受けられるようにすること。
- 4 返還月額が所得に連動する新所得連動返還型奨学金制度については、制度設計を着実に進め、既卒者への適用も推進すること。併せて、現下の低金利環境を踏まえ、有利子奨学金の金利を引き下げること。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出します。

一般質問 12人が市政を問う



5 番
今井政嘉議員

◆光インフラ整備について

インターネットを快適に使うことができるよう指定管理者に積極的な改善を望む。

◆総務部長

下呂ネットサービス（指定管理者）に、量的契約を500メガから1ギガに倍増するよう指示しているところですが、これによりある程度の改善は見込めます。

◆人口ビジョン計画について

①結婚支援政策を継続的・積極的に進めるべきだ。これからの取り組みは。

◆福祉部長

平成23年から、それまで婚活イベントの企画運営に関わっていた合同会社リチエルカートの、結婚相談所の運営や結婚支援業務を委託しています。農業委員会が主催の「婚活イベント農家に恋2016」で4組のカップルが誕生。昨年冬花火の婚活イベントでは5組のカップルが誕生。いずれもリチエルカートのサポートしています。また本年度、市民レベルで結婚支援活動を主体的に行う団

体に補助制度を創設し、募集を行いました。

②生産人口の減少を食い止める政策をどのように取り組むのか。

◆副市長

ふるさと納税を活用した女性の働き方改革の推進事業の予算を提案しています。この事業は、特に女性の働き方改革に取り組むことにより今ある仕事の魅力を高めることで、市外への人口流出に歯止めをかけ、移住・定住者の確保により、地域の活性化を図るものです。

③ICTでのまちづくり（コンビニでの住民票交付）。

◆市民部長

個人番号カードや住民基本台帳カード（住基カード）を利用し、住民票の写しや戸籍謄本、印鑑証明、各種税証明などをコンビニエンスストアで取得できるサービスを、岐阜県内では4市が実施しています。下呂市では今後の個人番号カードの普及促進やカードを活用した新システムの追加など、新しい時代に即した市民サービスといった観点からも、導入に向けて検討する価値のあるサービスと考えています。



2 番
中島ゆき子議員

◆平成31年に向けて下呂市の組織は

①各振興事務所の職員数は今後どうなりますか。

◆総務部長

振興事務所の平成32年度の職員数は、全体として2割程度を減員し、所長を含め7名から10名程度の職員配置を予定しています。

②市全体の管理職数は今後どうなりますか。

◆総務部長

平成32年度までに現在の20部48課体制から16部44課体制に、管理職員数を全体で14名削減する予定です。

③今後の組織体制が市民サービスにどう影響しますか。

◆総務部長

本課組織のスリム化については、直接市民サービスに影響が及ぶことはないと考えます。

介護保険制度の要支援1と2について市の取り組みは

①法改正により平成29年4月から市へ移行する要支援1と2の対応について、現在までに決まっていることはありませんか。

◆福祉部長

既存のサービスに加え、基準を緩和したホームヘルプサービス、短期集中的に筋力アップを目指す通所型サービスの準備を進めています。また、地域社会全体で緩やかな見守りを行う「高齢者等見守りネットワーク事業」を開始します。

②地域で支え合うボランティアに何か支援策は決まっていますか。

◆福祉部長

NPOやボランティア団体の関係者の意見を聞きながら、市としてできることを検討し、地域福祉計画策定を進めます。

◆防災士の役割は

①下呂市における防災士の役割は。

◆総務部長

一般的には、平時時は防災意識の啓発活動、訓練・研修等の実施や参加、災害時には、公的支援が到着するまでの被害の軽減活動、災害発生後は、公的組織や防災ボランティアとして協働し、避難所運営や被災者支援活動を行うとされています。

②防災士は市民・職員合わせて何人いますか。今後の養成計画はどうなっていますか。

◆総務部長

下呂市防災士会登録人数は全体で141名です。今後年間30名程度を目標に、資格取得のため補助を継続したいと考えています。



3 番
田中副武議員
(公明党)

防災について

①被災者支援システムについて
災害発生時の運用、庁舎・各振興事務所の連携について伺います。

◆総務部長

最も重要な業務として「罹災証明書」の交付があります。罹災証明書は被災した場合、仮設住宅への入居や義援金の支給など、被災者が生活再建を進めるうえで不可欠なものです。

庁舎・各振興事務所の連携について、現状では下呂庁舎の総務部でしか活用できません。

②指定避難所の運営についての考えを伺います。

◆総務部長

防災士や自主防災組織の力もお借りしなければならぬと思います。基本的には、避難者自身の運営が基本と言われており、市としてもそうした考えです。

市政の今後について

①今定例会に庁舎整備に併せ組織の再編が上程されています。市民が困惑しないよう、周知の方法について伺います。

◆総務部長

広報げるはもとよりホームページ、さらにはチラシや看板などを通してしっかりと市民の皆さんにお知らせしたいと思っています。

②公の施設の見直しで公民館などの譲与が進められていますが、他の施設について進捗状況をうかがいます。

◆総務部長

他の施設についても、施設関係者との協議を進めています。なかなか進展していないのが現状です。

夜間中学について

①様々な事情により義務教育を終了できなかった方々が、もう一度学びたいと希望する場合、教育を受ける機会の確保についての考えを伺います。

◆教育長

「もう一度学びたい」とする個々のお気持ちを大切にす意味、「教育を受ける権利」の趣旨からいっても、真正面から受け止めるべきであると考えています。

②市で該当する方の人数や希望する意見など認識は。

◆教育長

下呂市においては、今まで夜間中学設置要望はありませんでした。従って、希望される人数などについて把握していないのが実際のところでは。



12 番
中島新吾議員
(日本共産党)

問責決議と公約実現について

市長は問責決議をどう受け止めているか。特に、市長の公約の「市民の連帯・融和をしっかりと取り組む市政」「振興事務所の機能を強化する市政」、実現に向けた取り組みを問う。

◆市長

問責決議は私も重く受け止め、襟を正し選挙公約の実現に取り組んでまいります。

それぞれの地域で脈々と培ってこられた「文化・伝統」は、しっかりと守りながらお互いに尊重し、次の世代に繋げていくことだと考えています。そのため私が率先して地域に伺い、地域の皆さまと膝を突き合わせて対話を進めます。そんな思いから市内15箇所市政懇談会を開催させていただきました。

◆自然災害対策の充実を

地震や大雨など全国での自然災害発生に、市民の不安が大きくなっている。いつでもどこでも起こりうることを考えるべき。防災対策の見直しのポイントは何か。とりわけ、市民の命を守るために、防

災害対策の充実が求められている。

◆総務部長

今年の熊本地震における検証事項として、建物の耐震化、大きな余震が続いたための車中避難、避難所の運営体制、要配慮者のための福祉避難所開設など、課題は多岐にわたります。

◆建設部長

「人命を守る、市民の命を守る」という観点から「下呂市木造住宅耐震シエルト等設置事業補助金」に係る予算を、本議会で提案させていただきました。

地域を支えてきた農業・家族経営の力を守る

国が進めようとする「TPP協定」批准と小規模家族経営農家や生産不利地域を切り捨てる農業「改革」について、市長の考えを。農林業は地域そのものを支えてきた。市長も「農林業の課題改善、発展に尽力します」と公約しているが、現状をどうとらえ、どのような施策を考えているのか。

◆市長

国の進める路線とは別の方策を考える必要があります。宿泊施設との連携に取り組み、より安心・安全でおいしい地元産の農畜水産物を安定的に供給できる体制を構築することで、地産・地食を推進しながら誘客を図り、地域農業の活性化に努めたいと考えています。



6 番

各務吉則議員

新築住宅の補助制度の新設について

活力あるまちづくりを推進するため二世帯定住を目的とする市民（40歳未満）の新築住宅に対する経費補助の考えは。

◆市長

市内にとどまっていたいただき結婚後も住み続けていただくための支援としては有効と考えますので、単なる補助ではなく、今以上に市産材を活用してもらえようような手法も含め、ぜひとも進めていきたいと考えています。

榎谷林道の改良について

①大型バスの安全運行確保のため、がんだて公園出入口の道路拡幅整備を。

◆建設部長

大型バスについて1日1〜2台程度が駐車場を利用していることから、まずは大型車の通行状況について調査させていただきまず、②がんだて公園から、からたに滝までの林道の改修と舗装工事を。

◆農林部長

市としては林道利用者の安全を第一に考え、安全対策工事を最優先

先で実施していますので、舗装については安全対策の目途が付いたところで、順次進めていきます。

飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの充実について

①濁河温泉への大型バス安全運行のため、カーブなどの拡幅整備を。

◆小坂振興事務所長

現在、県道落合飛騨小坂停車場線と県道御岳山朝日線との交差点改良工事や、県道御岳山朝日線の道路改良工事を行っていただいているほか、側溝整備やガードレール設置を早期に実施いただいています。旧嶽の湯旅館前のカーブの改良については、大型バスが進入しやすいように要望を行っているところです。

②濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンターの管理運営について、今後の方針は。

◆経営管理部長

平成29年度以降県は、岐阜県スポーツ科学センターの「分館」として、名称を「御嶽濁河高地トレーニングセンター」とし、設置する方針を決定しました。この9月の岐阜県議会定例会に上程すると聞いています。

野生鳥獣の処理施設について

野生鳥獣による農林業被害が深刻化している中で狩猟者に駆除と処理をお願いをしなくてはなりません。その駆除した捕獲物を処理するための施設の進行状況を伺います。

◆農林部長

施設を整備すると維持管理費も発生しますので、先々のことを考えて検討する必要があります。時間は要しておりますが、猟友会役員のご意見も頂きながら総合的に判断し、丸ごと処理できる体制を整えてまいります。

農林業における雇用対策について

下呂市において人口減少は大きな課題です。人口減少の対策の一つとして、雇用の場を設けるにはまず、下呂市の資源である農林業だと思っています。若者が働ける雇用の場所として、農林業の雇用について、市の取り組みと考えを伺います。

◆農林部長

林業の雇用を増やすためにはまず林業という仕事を若者に知って

もらうことが必要と考えます。林業がどんな仕事なのかを学ぶ機会を益田清風高校と連携し進めます。

農業については、新規就農者に対し県制度を活用しながら推進します。

市長の行政運営について

①市長が下呂市を思う率直な気持ちをお聞かせください。

◆市長

下呂市民が合併前の行政区域を超え、一つになること、そのためにはまず皆さんが地域を今まで以上に誇りを持って磨き上げていただくことが大切ではないかと思えます。それぞれの地域が輝き、お互いの地域を認めあうことができ、初めて本当の意味での大きな星となって輝ける時だと思っています。

②市長が今直ぐに取り組みたいこと、最優先に取り組みたいことは何でしょうか。

◆市長

重要なコンセプトの一つとして、これからの未来を託す若い方々、子育て世代への支援、特に子どもさんたちの応援に力を注いでいきたいと思っています。併せて行政改革も進めます。



4 番

今井政良議員

「第19回全国農業担い手サミット in ぎふ」に向けた市としての就農支援策について

現状と今後の新規就農者や担い手支援策について。

◆農林部長

このサミットを契機に新規就農者の確保、支援に向け圏域ブロック単位で、自治会や商工会、観光協会などを構成員として就農応援隊を設置しました。新規就農者がその地域になじみ長きにわたり、農業をなりわいとしていそしんでいたために、地域の応援が必要と考えます。現在下呂市ではトマト栽培の研修生が7人それぞれ指導農業者の元で研修を受けており、そのうち市外からの研修生が5人です。

◆子育て支援策について

①ふるさと納税を活用した女性の働き方改革推進事業について（内容とその効果）。

◆副市長

女性の働き方改革を進めるNPOを立ち上げます。女性の就業機会を広げることにより継続的に取

り組んでいきます。NPOでの働き方そのものをワークライフバランスを実現したモデルとすると共に、経営トップへの意識改革の啓発、宿泊業・飲食サービス業で働きながら子育てを可能とするモデルの確立などに取り組みたいと考えています。

②公約である給食費の負担軽減について。

◆市長

子育て支援としての給食費の軽減については、恒久的な財源の確保を必要としますので、事務事業の精査や見直しなど総合的に判断するとともに、教育関係者、保護者からの意見などを聴取して方向性を決めたいと思います。

③子育て応援プレミアム商品券の発行について（内容・対象者・その効果）。

◆市長

年末・年始は、保育園への入園、小学校への新入学、中学・高校への進学、進級等で、子育て世代の家計の負担が増える時期でもあることから、子育て世代にターゲットを絞った「子育て応援プレミアム商品券」として、中学生以下の子どもがいる世帯を対象に事業実施するものです。



9 番

伊藤 徹 悟 議員

南飛騨国際健康保養地の現状と今後について

①薬草園の管理、薬草の活用は。

◆農林部長

平成26年度から「有会社南ひだヘルスファーム」に委託し管理をお願いしています。使用する機械等の修理代など軽妙なものは委託内で対応し、大規模なものについては、市と相談のうえ修繕を行っています。薬草の活用については、市が行う各種イベント及び農園関係団体への提供を目的として活用しています。

②獣害被害の対応について。

◆農林部長

農園周囲に電気柵を設置し野生動物の侵入に対応しています。設置については、職員も立ち会い一緒に設置をしております。

③県への対応について。

◆副市長

県は健康福祉部、林政部の2つの部が所管しています。縦割り行政とならないよう、健康という観点と、森林を活用した体験メニュー、そして市の観光資源と地元をつなぐような積極的な取り組みを、横断的に検討いただくよう委員会をお願いしました。

④南飛騨健康増進センターあり方検討委員会について、現在どのような方向で検討されているのか。

◆経営管理部長

検討会発足の平成22年度当時から、地元地域を中心にさまざまな意見が出されており、現在に至っているのが現状です。計画においても、毎年同じような事業が繰り返され計画されており、来場者数も減少傾向にあります。

旧下呂館及び旧下呂温泉病院跡地について

利用計画の進捗状況について。

◆経営管理部長

両跡地などの利用計画は、本年1月に策定した「下呂市地域再生計画」に従い推進しています。本年度のハード事業については、旧ホテル下呂館跡地に予定をしています（仮称）観光交流センターと、現市営駐車場と旧あさぎり壮跡地の利用を含めた基本計画の策定までを予定しています。（仮称）観光交流センターは30年度着工予定です。

公の施設の見直しの方針について譲渡の公平性について。

◆総務部長

現在各区に説明している条件として、原則建物と土地を一体管理で無償譲渡（譲与）をお願いしています。



11 番
吾郷孝枝議員
(日本共産党)

国保税の大幅な引き下げで、くらし応援を

国保会計は実質収支4億円の黒字で、基金も3億円あります。国保税の大幅引き下げは可能と考えます。

①国の保険者支援制度で1700億円の国費投入がされました。これにより、加入者一人当たり5000円の財政支援効果があるとのこと、当市の効果は。

◆市民部長

昨年度決算は、過年度からの繰越金もあり、一見すると黒字に見えますが、一方で実質的な単年度収支は、4869万円の赤字となっています。下呂市には昨年度1800万円の国費が拡充交付され、一人当たり4140円の保険税軽減効果となっています。

②基金を活用して国保税の引き下げを計画的に進めてはどうか。

◆市民部長

基金については広域化というタイミングで最も効果的な活用方法が訪れると考えています。

③赤ちゃんにまでかかる人頭税の

ような均等割を見直し、子育て世帯の負担軽減をすべきでは。

◆市長

保険者として、国に「子どもに係る均等割保険料の軽減措置」について要望しているところです。

介護の安心を築くための市の取り組みについて

①家族介護者の支援は。

◆福祉部長

介護用品券を支給する事業や、包括支援センターの相談事業、家族介護者教室を開催しています。

②介護離職を防ぐために、施設・在宅での介護体制を整えることが重要です。課題と対策は。

◆福祉部長

在宅医療・介護の連携、認知症対策の推進、新しい総合事業による生活支援サービスの体制整備など、地域包括システムの構築を進めて行かなければなりません。

③介護軽度者の保険は少しが進む中、市の事業に移行しても現行の介護サービスの低下を招かないような体制は整えられるのか。

◆福祉部長

現在サービスを利用している利用者に支障がないように進めて行きたいと考えています。

◆中学校の普通教室にエアコン設置を

◆教育部長

現段階では、教室にエアコンを設置することは考えておりません。



13 番
中島達也議員

27年度決算の総括と財政運営について

29年度予算編成、31年財政問題など今後の財政運営を考えると27年度決算数値、監査委員のご指摘は重要と考える。財政診断、課題など、どのように総括され、今後の財政運営にどのように生かしていくのか。

◆市長

平成27年度決算審査における意見書を重く受け止め、債権管理体制の確立、基金の適正管理、第3次行政改革の着実な推進など、しっかりと対応していきたいと考えています。

◆観光・環境など主要施策について

服部市政がスタートし4カ月が経過、精力的に行政運営にあたってみえると思います。前市長からの課題を踏まえ、跡地（旧下呂館、旧下呂温泉病院）を生かした観光振興、環境整備などの進捗状況と市長の決意は。

◆市長

旧下呂館跡地、旧下呂温泉病院跡地につきましては、前市長からそれぞれの跡地活用について、

検討委員会や研究会など多くの皆様からのご意見をいただいていることと、単なる跡地利用ではなく、下呂市全体の活性化と産業を見据えた活用を』とすることを引き継いでいます。関係者との協議の中で、地域再生計画をたたき台として、しっかり進めていきたいと考えています。環境整備につきましては、懸案のクリーンセンター建設工事の着手が出来ましたが、これに対し、苦渋のご判断の末にご承諾をいただきました地元の皆さま、関係者の皆さまに心より感謝と御礼を申し上げます。

市道森8号線の拡幅、東上田1号線拡幅と防災について

森8号線の合掌村から交流会館、下呂温泉病院への道路幅は狭小でカーブは見通しが悪い。東上田1号線（湯之島側）の道路幅も狭小で大型車両とのすれ違いができません。2路線の取り組みは。

◆建設部長

森8号線 合掌村付近から下呂交流会館・県立下呂温泉病院に至る区間は、現在計画している「地域再生計画」の中で、道路整備計画に盛り込んでいきたいと考えています。東上田1号線は、下呂市全体では、まだまだ狭小な路線や落石の恐れがある路線も多数存在しています。限られた予算のなかで、対策を順次すすめているところです。ご理解ください。



7 番
宮川 茂 治 議員
(日本共産党)

益田川を渡る幸田と湯之島を結ぶ橋の取り付けについて

幸田と湯之島を結ぶ橋の取り付けについては旧下呂町時代から話が出ていましたが、土地問題などで実現することはできませんでした。しかし、地域の人達の理解も生まれ、高山線に沿って橋を取り付ければ可能と思われます。また最近では地域の人たちも是非つけてほしいとの願いも生まれ、市への要望が大きくなっていきます。災害時や地域交流にも役立つものと思われ、実施に向け取り組む考えは。

◆建設部長

中心市街地の活性化や安全安心のために、効果があることは十分認識していますが、厳しい財政状況の中、巨額な事業費が予想される新橋建設は、現実的には厳しいと言わざるを得ません。

本庁舎、各振興事務所の宿日直の一本化について

①住民票などの証明等の交付。休日、夜間市民生活への影響。②豪雨、地震など災害が発生した場合

の対応。③市民への説明は。

◆総務部長

宿日直業務（電話や来客への対応）の減少に加え、宿日直者常駐の必要性を見直し、宿日直体制の集約を検討しています。当然、宿日直業務がなくなれば、いろいろな点で市民の皆さんに影響が及ぶことが想定されます。現在は、そうした影響の一つ一つを検証しながら、宿日直者が常駐しなくても対応ができる対策を検討しています。

市政の今後の取り組みについて

市長は選挙戦の時に色々な政策を出していたが、その点について今後どう取り組む考えているのか。また市民に対してどういう考えで市政を進めるのか。

◆市長

選挙戦に掲げた6つの主政策①高齢者・子育て世代への福祉政策②年間宿泊者数130万人の実現③若者のための仕事の創出④農林水産業の課題の克服⑤インフラ整備⑥対話と融和の実現。これら6つの政策実現に向け努力していきます。ただし、事業を実施するには財源も伴います。現在の事務事業の精査をしながら計画的に進めて行きたいと考えています。



10 番
一木 良一 議員

有害駆除処理施設整備の早期促進を施設の概要、候補地及びスケジュールは。

◆農林部長

施設を整備するとなると、やはり10年、20年と先々を見越した施設の実効性や稼働能力も考慮する必要があります。簡易的なものを作ればそれでいい。と言う訳にはいきませんし、後世の負担となるような処理体系を構築することはできません。時間を要していることは確かですが、総合的に判断して、一つ一つ問題をクリアし、猟友会役員のご意見も頂きながら、丸ごと処理できる体制を整えてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

防災について

①消防団員の減少と防災力。

◆消防長

地域防災の中核である下呂市消防団員の数は毎年10名〜20名減少し、現在の実団員数は1260名となっております。本議会において定員を1350名から1230名に改正する議案を提出しています。

数々の施策を実施していますが、団員の高齢化に伴い退団者が増加する一方、若者の減少やサラリーマン化及び地域外で就労される方が増え、入団者の確保が難しくなっています。このため消防協会及び消防団では消防力をいかに活用していくかを検討する活性化検討委員会を立ち上げ協議しています。他の方面隊管轄へも出動する隣接応援態勢をとり、普段から連携訓練を取り入れ対応している状況にあります。

②統合再編に対する市の考え方は。

◆消防長

組織再編は、消防団員の現状と地域性を図り統合や組織の見直しをしていきたいと考えています。

移住定住、空き家対策

空き家の現状と移住定住に関する公約について。

◆経営管理部長

下呂市における空き家の現状については、昨年度、市内自治会のご協力のもと、約500件の所有者にアンケートを送付し、内177件下呂市が窓口となって売買や賃貸の情報提供する制度があれば、利用したいとの回答を頂きました。それを受け、市では空き家・空き店舗情報提供を行う「空き家等紹介制度」の整備を現在進めています。

委員会活動

庁舎整備の 進捗状況を確認！

庁舎・振興事務所整備、
旧下呂温泉病院跡地等
活用検討特別委員会

【9月16日】

◆場所 下呂庁舎第一会議室

◆内容

①庁舎・振興事務所整備の進捗状況について

星雲会館耐震補強工事の進捗状況や、下呂庁舎、小坂振興事務所、馬瀬振興事務所（中央公民館）耐震補強等工事実施設計の委託について説明を受けました。

②地域再生計画の進捗状況及び今後の予定について

6月の説明から内容が一部変更となり、旧下呂館跡地を利用した（仮称）観光交流センターの計画を1年遅らせ、平成29年度中に実施設計を済ませ、平成30年度に工事着工となることについて説明がされました。委員からは、その都度議会に説明をいただき円滑に進む努力をしていただきたいと要望がありました。

市外視察

議会基本条例

制定を目指して！

議会改革

特別委員会

【8月10日】

◆視察先 可児市議会

◆目的

①可児市議会「地域課題懇談会出前講座in可児高校」の実施状況と議会基本条例について

◆内容

当議会では毎年実施している議員懇談会の内容や方法を見直すため、全国でもトップレベルの活動をしている可児市議会が行う地域課題懇談会（高校生議会）と議会基本条例について行政視察を行いました。

可児市議会は地域で育った若者が都市部へ出ていくことに着目し、高校生と保護者に地域をより一層知っていただくことを考えました。地域への愛着や当事者意識の醸成、社会とのつながりの実感など可児市の魅力を知る場を設けるために地域課題懇談会（高校生議会）を開催しました。地域の課題に若い世代が関わる機会を設けること、また地域課題懇談会を継続することで自然に地元への関心も深まり、地元のために何ができるか、何かしていこうという気持ちが生まれると期待されています。下呂市議会としても若い人たちと一緒に地域の課題が話し合える場所が提供できるよう努力してまいります。



また、県内では多くの市町で議会基本条例が制定されています。可児市議会が議会基本条例を制定するまでの期間や方法について説明を受けました。可児市議会では議会基本条例特別委員会を設置してから1年あまりで条例を制定したとのこと。その間には視察研修、住民説明会などが実施されました。運用基準を制定し、条例の見直しを実施しているそうです。下呂市議会改革特別委員会としては、議員全員が基本条例の内容と必要性の理解を深め、議会基本条例の制定に向けて取り組んでいきたいと思っています。

市内視察

新規就農者の現状把握

産業経済
常任委員会

【7月13日】

◆調査先

①栗原橋災害復旧工事（馬瀬川上）

②新規就農者（萩原町野上）

③下呂土木事務所・下呂農林事務所（萩原町羽根）

◆目的・内容

①平成26年8月の豪雨で被災にあった災害現場の復旧状況確認。

②研修農園において新規就農者から現状と課題の聞き取り。

③平成28年度関係の主要事業について説明を受け、今後の動向について話し合いを行いました。



新規就農者（トマト栽培）から説明を受ける

市民と議会の懇談会

若い世代



議員

下呂のここが好き!

今、私たちが出来ること。今やらないと!



□第2回
日時…11月16日(水)
午後7時～9時まで
場所…下呂市役所
下呂庁舎3階 第1会議室

【開催日時と場所】
□第1回
日時…11月15日(火)
午後7時～9時まで
場所…星雲会館2階 天慶の間

下呂市議会では、昨年まで市内5地域で「市民と議会の懇談会」を開催してきました。
本年度は今までと趣向を変え、「10年後・20年後の下呂市」をテーマに、特に若い人たちからの率直な意見を市政に届けられるよう、懇談会を計画しました。
参加者の年齢制限は設けていませんので、多くの皆さま、ぜひお越しください。

編集後記

9月10日快晴の中、馬瀬中学校の体育祭が開催されました。全校生徒26名と少人数ですが、とても迫力のある競技、演技に驚嘆させられました。私も卒業生の一人として、懐かしさを感じながら競技に参加しました。

馬瀬中学校は昭和58年に開校し、34年間にわたる歴史を刻み、平成28年度末で閉校となります。その間、ふるさと教育や文化を学び多くの生徒が卒業しました。

関係者、地域の皆さまはもとより、私もその一人として母校がなくなることには心が痛みます。しかし時代の流れ、生徒数の減少などの理由により平成29年度に馬瀬中学校と萩原南中学校が統合することとなりました。

新しい学校に期待をし、生徒の活躍を見守っていききたいと思います。

議会報編集委員 A. O

12月定例会会期日程

12月定例会の会期日程をお知らせします。なお一般質問等の内容は新聞折り込みでお知らせします。

月 日	曜日	会 議 内 容	時 間
11月29日	火	本会議（初日）	10時～
12月 9日	金	本会議（一般質問）	10時～
12月12日	月	本会議（一般質問）	10時～
12月13日	火	総務教育民生常任委員会	9時30分～
12月14日	水	産業経済常任委員会	9時30分～
12月15日	木	予算特別委員会	9時30分～
12月16日	金	本会議（最終日）	10時～

※日程は変更になる場合もあります。

場所：本会議（下呂庁舎3階 議場）
委員会（下呂庁舎3階 第1会議室）